

.....編集後記.....

◆本特集は地質調査所がトルコ共和国の主としてMTAとおこなってきた研究・技術協力を中心に企画しました。当初は日・ト両国からの協力成果を掲載する予定でしたが、トルコ側研究者の熱心な対応により重要なトルコの地質情報をわかりやすく取りまとめていただいたため、むしろ本号は「トルコの地質と地下資源」として特集することにしました。トルコ側研究者の原稿を依頼して下さった在トルコ藤井紀之氏のご尽力に感謝いたします。

◆工技院の国際産業技術協力事業やJICA(国際協力事業団)の事業で行った協力の成果については、次号以降に掲載する予定です。併せてご覧下さい。

◆巻末の記事にありますように、MTAと地質調査所との研究・技術協力は28年間継続してきました。地質調査所はこれまでも多くの国々と「国際協力」を進めてきましたが、これだけ長く続いた例は他にありません。関係者の献身的な努力はもちろんですが、何かしらこの国がもつ魅力がその理由の一つではないかと想像されます。地質調査所には井上英二元所長や故沢 俊明元所長をはじめとする歴代訪ト

者による「トルコ友好協会」があることがそれを物語っています。本特集に際しても、これらの方々から写真の提供をはじめさまざまな協力をいただきました。

◆表紙・口絵写真は提供いただいた多数の候補の中から厳選して選びました。興味深い地質現象と貴重な鉱物標本に加えて、口絵4ページには、トルコの古い歴史と現在の産業・生活をかいま見る写真を掲載しました。その国の文化、歴史や生活に及ぶ幅広い興味は研究・技術協力の成功に必要なもう一つの秘訣かもしれません。それにしても「アッシリヤ、ヘレニズム、・・・」。実に魅惑的な言葉です。◆山口大使の2篇の特別寄稿は、今後の研究・技術協力のあり方と、現在のトルコの動静、トルコ人の背景を分析いただいた重要な情報です。今後の「協力」にとって貴重な参考になると期待されます。◆本文中のトルコ語は、名前以外はすべてローマ字表記されています。読み方等の規則については本文62ページを参照してください。

＜編集委員長 小玉喜三郎 記＞

地質ニュース編集委員会

委員長：小玉喜三郎

副委員長：佐藤興平

幹事：宮崎光旗・奥村公男・石井武政

委員：今井 登・岡村行信・杉原光彦・内田利弘・

花岡尚之・鈴木尉元・神谷雅晴・吉井守正

事務局：総務部業務課広報係（中島秀記・清水真寿美）

〒305 つくば市東1-1-3 地質調査所

地質ニュース編集委員会

事務局 Tel. 0298-54-3520

Fax. 0298-54-3533

地 質 ニ ュ ー ス

第467号 1993年7月号
定価 ¥ 770 千 実 費

1993年7月1日 発行

編 集

発 行人

発 行 所

工業技術院地質調査所
林 久 雄
株式会社 実業公報社
東京都千代田区九段北1の7の8
〒102

Tel. (03)3265-0951 (代表)

振替口座 東京1-32466

麹町局私書箱第21号

印 刷

小宮山印刷工業株式会社

©1993 Geological Survey of Japan

●本誌は東京都の霞が関政府刊行物サービスセンター、八重洲ブックセンター(株)本店およびつくば市の友朋堂書店本店に常備してあります。品切れの際は店頭で注文してください。

地質ニュースに対するご意見は編集委員会へ